

プロジェクトスタディ3-課題探究 益田養護学校×益田高校 ～2つの学校をつなぐ共同作品～

5月18日（水）に PS3 課題探究24班の3名の生徒が益田養護学校の生徒と一緒に巨大アートを作成する活動を実施しました。課題探究24班は、「福祉」をテーマに障がいの有無に関わらず、誰もが明るく暮らせる社会になることを目指し、探究活動を進めてきました。そこで、まずは高校生の自分たちにできることは何かと考え、今回養護学校の生徒と一緒に作品を作ることになりました。昨年度の1月頃からスタートしたこのプロジェクト、放課後等を利用してZoomによる打ち合わせを何回も行い、交流を図ってきました。今回の作品のテーマは「青春」で明るい・楽しいをイメージしています。下絵を益田養護学校と益田高校で分担し、模造紙に折り紙を貼って背景を明るく仕上げました。メインとなる人物画を益田養護学校の生徒に書いてもらい、花びらはそれぞれの学校の全校生徒にも協力をして作成しました。

そして5月18日（水）にそれぞれの学校で準備してきたものを合体し、巨大アートを完成させました。はじめは緊張のせいか口数が少なかった生徒たちも少しずつお互いに話すようになり、時より笑顔を交えながら楽しそうに活動していました。今回のプロジェクトを通して、探究24班のメンバーだけでなく、多くの人が「障がい」について考えるきっかけになったと思います。学んだこと、感じたこと、そして1年間の探究の集大成を6月15日（水）にある探究発表会で発表してくれることを期待しています。

ご協力いただいた益田養護学校の生徒、そして先生方、本当にありがとうございました。

